



渇水時の対応方法を確認



岩木川水系渇水情報連絡会 | 2017.6.23

6月23日（金）、「岩木川水系渇水情報連絡会」が当事務所で開催されました。



▲津軽平野の“水がめ”として期待されている『津軽ダム』（H28年10月竣工）

岩木川水系の河川は、かんがい、水道、発電等に利用されており、渇水（雨が降らないため、川などの水が枯れる）時には、これらの水利用や、魚の生息、水質悪化などの河川環境への悪影響が心配されています。

そのため、平成7年度に利水・環境関係機関や河川管理者で構成する「岩木川水系渇水情報連絡会」を設立し、相互の情報・意見交換等を行っています。

今年度も、渇水になりやすい夏場を前に、利水・環境関係機関等が『水系の流況』『各ダムの貯水状況』『利水の見通し』などの情報交換や『連絡体制の確認』を行いました。

